

2026 年 9 月 1 日

各位

株式会社 AKIBA ホールディングス

**株式会社 AKIBA ホールディングス、1 人乗り小型 EV「mibot」を展開する
KG モーターズ株式会社への出資に関するお知らせ**
～次世代モビリティと持続可能な社会の実現に向け、グループの総合力を活かした多角的な成長支援を推進～

株式会社 AKIBA ホールディングス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：白鳥 俊昭、以下「当社」）は、1 人乗り小型モビリティロボット「mibot（ミボット）」の開発・製造・販売を行う KG モーターズ株式会社（本社：広島県東広島市、代表取締役 CEO：楠 一成、以下「KG モーターズ」）が実施する第三者割当増資を引き受け、出資を完了いたしましたのでお知らせいたします。

【本出資の背景と目的】**■ 当社グループの総合力を活かした多角的な事業成長支援**

当社グループは、IT・エレクトロニクス分野において、先進的なハードウェアの開発・供給からネットワーク基盤の構築、通信・電気インフラの設計施工や全国網での保守サポート体制等、多層的なソリューションを展開しております。

当社は、「mibot」が切り拓く新たなモビリティ市場の将来性と事業可能性を高く評価し、今回の出資を決定いたしました。今後は、KG モーターズの本格的な量産化および事業拡大のフェーズに合わせ、当社グループが培ってきた経営資源や技術インフラを活用した多様な側面での事業成長支援を検討し、共に持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【KG モーターズ社の事業内容・特長】**1. 脱炭素社会の実現と移動課題に応える小型 EV「mibot」の革新性**

KG モーターズは、「誰もが、安全に、快適に、手頃な価格で自由に移動できる世界」を目指す次世代モビリティスタートアップです。同社が開発する「mibot」は、日常の移動の多くを占める「1 人乗り・短距離移動」に特化した超小型 EV であり、従来のガソリン車と比較して走行時の CO₂ 排出量を約 80% 削減する優れた環境性能（太陽光充電利用時には約 99% 削減）※と、高い経済性を実現しています。人口減少や高齢化に伴う地方の移動課題や法人の業務移動コスト削減に応える新たな移動手段として、すでに個人・法人を問わず高い関心を集め、多くの先行予約を獲得しています。

※KG モーターズ調べ

2. 「動く IoT デバイス（SDV）」としての拡張性と将来構想

「mibot」は単なる移動手段にとどまらず、車載 CAN 通信や OTA（Over-The-Air）によるソフトウェア更新機能を標準搭載した SDV（Software Defined Vehicle）として開発されています。販売後の走行データの活用による将来の自動運転・MaaS（Mobility as a Service）展開に加え、車両バッテリーを電力ネットワークと連動させる VPP（仮想発電所）構想など、分散型エネルギーインフラとしての発展性を秘めた高い先進性を有しています。

【今後の見通し】

本件が当期の当社連結業績に与える影響は軽微であります、中長期的な企業価値向上に資するものと考えております。今後、業績に重大な影響を与える事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

■ 会社概要**【株式会社 AKIBA ホールディングス】**

所在地：東京都中央区築地二丁目 1 番 17 号 陽光築地ビル

代表者：代表取締役社長 白鳥 俊昭

事業内容：グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務

URL：<https://www.akiba-holdings.co.jp/>

【KG モーターズ株式会社】

所在地：広島県東広島市西大沢 2 丁目 2-9

代表者：代表取締役 CEO 楠 一成

事業内容：小型モビリティロボットの製造・販売・MaaS 開発

URL：<https://kg-m.jp/>

■報道関係お問い合わせ先

株式会社 AKIBA ホールディングス 経営企画室

お問い合わせフォーム:<https://www.akiba-holdings.co.jp/contact/>

以上